



第2回「板井原集落ふるさと館のジオラマ作り」

訪問日 平成27年6月13日(土)



板井原集落の地図を見ながら、前回のジオラマ作りで製作者の方で作って頂いた民家や分校を、色を付けた山(灰色)の近くに添えていきます。真ん中の長い曲線は集落を流れる赤波川を表しています。

グリーン(山に付いている緑色のもの)は水に浸してから、筆で付けたボンドの上に添えます。水に浸したほうが、すぐにくっつきます。多く取るのではなく、少なめに取り、指で拡散するようにしていったほうがいいそうです。



作業は順調かどうか、次は何をするかといった評価と指示をうけます。次々とグリーンが杉の木、針葉樹、広葉樹をリアルに表していきます。一通りグリーンを添えていたら、他のところにも乗せます。

あと少しで手前の山のグリーンを添える作業が終わります。千代川を表す曲線には、ボンドをたっぷり塗り、水が流れているような様子を表します。もう少し塗ります。次回は、来月の7月4日(土)に続きを行います。

